

⑦城郭-14 牛臥山城(久々野町) 久々野

飛驒川と無^む数^す河^こ川^{がわ}が合流する地点にあり、牛臥山の南端、中腹にある。主郭の北側に2本の堀切があり、西側には小さい曲輪がある。

城郭の西側には「城^{しろ}下^{した}」姓の家がある。

治承5年(1181)、木曾義仲の飛驒攻めの際の最前線の城であった。義仲は久々野町の切手城、片野町の石光山砦を落して最後に三福寺町の三仏寺城(平景綱の城)を落城させている。